



くつきりと白日の影。
雄大な阿蘇をバックに
光と石と緑の芸術。

阿蘇の山ふところに抱かれた 阿蘇いこいの村

真夏の太陽、入道雲の下で、子供達の
はしやぎ声が彫刻群の間をく
ぐりぬけ、阿蘇の林間にこだ
ましていた。

森と彫刻、自然と芸術の調和、潤いのある
空間。そこには静かな中にも自己を主張する
文化の息吹が感じられる。
昨年七月、阿蘇国際彫刻シンポジウム
が開かれ、国際色豊かな十人の芸術家に
よって、森と彫刻をテーマに腕が競わ
れた。
人間の生活に根づかんとする文
化の創造、憩いとやすらぎの中に
芸術・文化とのふれあいの場が与
えられた。
この彫刻群をじっと見守るかの
ように、阿蘇五岳の雄姿がある。

